

---

# 経営効率化の取組み

---

2024年4月  
北陸電力株式会社

# 経営効率化の取組み

- 2023年6月に改定した規制料金原価において、132億円(2023-2025年度、3か年平均)の効率化を計画。
- 2023年度は、AI技術を活用した最適な設備・需給運用や上流購買の推進による更なる資材調達価格の低減に加え、燃料調達コストの低減に努めたことから、計画を上回る136億円の効率化を達成。
- 2024年度も、規制料金原価に織り込んだ効率化計画を着実に実施するとともに、認可にあたり国から示された査定方針に基づく効率化についても、全社を挙げて真摯に取り組んでいく。

	主な内容	効率化実績 (2023年度)	効率化計画 (3か年平均)
需給関連 (燃料費、他社購入・販売電力料)	<ul style="list-style-type: none"><li>・AI技術を活用した最適な設備・需給運用<ul style="list-style-type: none"><li>– 水力発電所・ダム流入量予測</li><li>– 火力発電所・ボイラー制御最適化</li><li>– 電力需給予測の向上</li></ul></li><li>・燃料調達コストの更なる低減</li></ul>	52億円	47億円
設備関連 (修繕費・資本費等)	<ul style="list-style-type: none"><li>・上流購買の推進による更なる資材調達価格の低減</li><li>・新技術の導入による工法等の見直し等</li></ul>	62億円	56億円
その他 (人件費・その他経費)	<ul style="list-style-type: none"><li>・デジタルツールの活用等による業務生産性向上</li><li>・寮・社宅の廃止等の福利厚生制度の見直し</li><li>・諸経費の削減等</li></ul>	22億円	28億円
合計		136億円	132億円